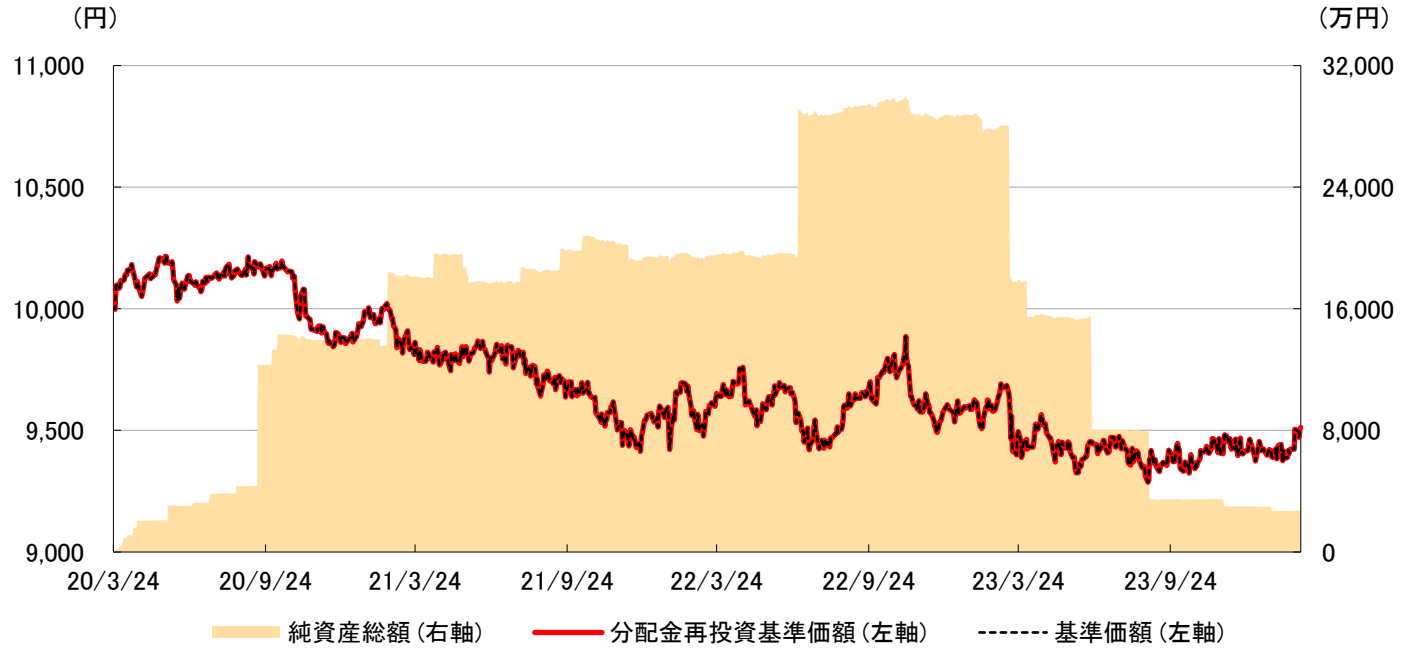


HSBCオルタナティブ・バランス・ファンド

追加型投信／内外／資産複合／特殊型（絶対収益追求型）

基準価額と純資産総額の推移



* 基準価額は信託報酬（後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください）控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要（当資料発行日現在）

商品分類	追加型投信／内外／資産複合／ 特殊型（絶対収益追求型）
設定日	2020年3月24日
信託期間	設定日から2024年3月28日まで
決算日	原則、4月10日/年1回決算
信託報酬	税込年1.408%程度

基準価額等（2024年2月29日現在）

1万口当たり基準価額（円）	9,512
設定来高値（2020年5月26日）	10,216
設定来安値（2023年8月28日）	9,287
純資産総額（億円）	0.2

* 基準価額は信託報酬控除後のものです。

税引前分配金の推移（1万口当たり）

決算期	分配金（円）
第1期（21年4月12日）	0
第2期（22年4月11日）	0
第3期（23年4月10日）	0
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
設定来累計	0

* 将来の分配金は運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

期間別騰落率（税引前）

1ヶ月	1.4%
3ヶ月	0.4%
6ヶ月	1.4%
1年	-1.3%
3年	-4.2%
設定来	-4.9%

* 基準価額の騰落率は税引前分配金を再投資したものと計算しています。

信託財産の構成（2024年2月29日現在）

	比率
HSBC GIF マルチアセット・スタイルファクターズ	93.8%
その他投資信託証券	3.1%
キャッシュ等	3.1%
合計	100.0%

* 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

設定・運用：HSBCアセットマネジメント株式会社

当ファンドは2024年3月28日をもって繰上償還となります。当資料のお取扱いにつきましては、当資料内「留意点」をご参照ください。

HSBCオルタナティブ・バランス・ファンド

追加型投信／内外／資産複合／特殊型(絶対収益追求型)

<ご参考>HSBC GIF マルチアセット・スタイルファクターズ*の主要構成比率 (2024年2月末日現在)

【株式】

ロング・ポジション上位10位

イタリア	12.8%
スペイン	11.4%
英国	7.0%
スウェーデン	6.7%
ブラジル	3.9%
ポーランド	3.5%
ドイツ	3.0%
欧州セクター・金融サービス	2.2%
米国セクター・エネルギー	1.5%
欧州セクター・通信サービス	1.4%

ショート・ポジション上位10位

オーストラリア	-10.7%
フランス	-9.9%
日本	-7.9%
カナダ	-7.7%
タイ	-3.4%
マレーシア	-2.1%
欧州セクター・化学	-1.7%
米国セクター・ヘルスケア	-1.6%
欧州セクター・基礎資源	-1.5%
韓国	-1.3%

【債券】 デュレーション(年)

ロング・ポジション

韓国	1.5
米国	1.2
英国	1.1
スイス	0.8
カナダ	0.3
日本	0.0

ショート・ポジション

ドイツ	-1.5
ノルウェー	-1.3
スウェーデン	-1.2
オーストラリア	-0.3
ニュージーランド	-0.2

【通貨】

ロング・ポジション

ノルウェークローネ	12.7%
ハンガリーフォリント	9.1%
コロンビアペソ	8.5%
英ポンド	7.4%
ユーロ	5.7%
南アフリカランド	3.9%
チリペソ	3.2%
スウェーデンクローナ	2.1%
インドルピー	0.9%
ブラジルリアル	0.0%
台湾ドル	0.0%

ショート・ポジション

スイスフラン	-15.8%
韓国ウォン	-11.5%
シンガポールドル	-9.7%
インドネシアルピア	-7.2%
豪ドル	-4.1%
カナダドル	-2.5%
ポーランドズロチ	-1.9%
メキシコペソ	-1.9%
ニュージーランドドル	-1.4%
日本円	-0.1%

ロング・ポジション合計	183.8%	ショート・ポジション合計	184.0%	ネット・ポジション	-0.2%
-------------	--------	--------------	--------	-----------	-------

* HSBC GIF マルチアセット・スタイルファクターズは、当ファンドが主要投資対象とするルクセンブルグ籍円建て外国投資信託です。

※ 比率は純資産総額対比です。ポジションが0.0のものは、ロング・ポジションとして記載しています。通貨のポジションは、対米ドルで評価・計算します。各ポジションは表示単位未満を四捨五入しています。そのため、ロング・ポジション合計とショート・ポジション合計の差額は、ネット・ポジションと一致しない場合があります。

出所:HSBCグローバル・アセット・マネジメント(フランス)のデータをもとにHSBCアセットマネジメントが作成

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当ファンドは2024年3月28日をもって繰上償還となります。当資料のお取扱いにつきましては、当資料内「留意点」をご参照ください。

HSBCオルタナティブ・バランス・ファンド

追加型投信／内外／資産複合／特殊型(絶対収益追求型)

【運用状況】

当月末の当ファンドの基準価額は前月末比+1.4%でした。3つのファクターのうち、モメンタムとキャリーはプラス、バリュースはマイナスとなりました。資産クラス別のポジションは、次のとおりです。

◆株式(国別)

国別には、主として、イタリア、ポーランドの買建て(ロング)のポジション、オーストラリア、カナダの売建て(ショート)のポジションがプラスに寄与しました。一方で、スペイン、英国、ブラジルの買建てのポジション、日本の売建てのポジションがマイナスに寄与しました。

◆株式(セクター別)

セクター別には、主として欧州の自動車・部品セクターの買建てのポジション、欧州の基礎資源セクターおよび食品・飲料セクターの売建てのポジションがプラスに寄与しました。一方で、欧州の通信サービスセクターおよび石油ガスセクターの買建てのポジション、欧州のメディアセクターの売建てのポジションがマイナスに寄与しました。

◆債券

主として、スイスの買建てのポジション、ドイツ、ノルウェーの売建てのポジションがプラスに寄与しました。一方で、米国の買建てのポジションがマイナスに寄与しました。

◆通貨

主として、英ポンド、スウェーデンクローナ、コロンビアペソの買建てのポジションがプラスに寄与しました。一方で、ハンガリーフォリント、チリペソの買建てのポジション、インドネシアルピアの売建てのポジションがマイナスに寄与しました。

当ファンドは2024年3月28日で繰上償還となり、3月中は信託財産の現金化を進めました。
当ファンドの月報は今回が最後となります。
これまでご愛顧頂きありがとうございました。
厚く御礼申し上げます。

<ご参考>HSBC GIF マルチアセット・スタイルファクターズの主要要因分析(2024年2月末日現在)

月間パフォーマンス	0.67%	バリュー	-1.18%	株式	-0.37%
				債券	-0.17%
				通貨	-0.64%
		モメンタム	1.58%	株式	1.03%
				債券	0.18%
				通貨	0.37%
		キャリー	0.27%	株式	-0.47%
				債券	0.39%
				通貨	0.35%

※ 上記要因分析はHSBC GIF マルチアセット・スタイルファクターズ(ユーロ建て)のキャッシュに対する超過リターンをもとに算出しています。

表示単位未満を四捨五入しているため、各項目合計が月間パフォーマンスに一致しない場合があります。

出所：HSBCグローバル・アセット・マネジメント(フランス)のデータをもとにHSBCアセットマネジメントが作成

設定・運用：HSBCアセットマネジメント株式会社

当ファンドは2024年3月28日をもって繰上償還となります。当資料のお取扱いにつきましては、当資料内「留意点」をご参照ください。

HSBCオルタナティブ・バランス・ファンド

追加型投信／内外／資産複合／特殊型(絶対収益追求型)

当ファンドの特色

世界の株式、債券、通貨の指数先物等に実質的に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

ファンドは、投資信託証券を主要投資対象とするファンド・オブ・ファンズです。主要投資対象ファンドは、「HSBCグローバル・インベストメント・ファンド-マルチアセット・スタイルファクターズ」です。(以下、「HSBC GIFマルチアセット」といいます。)

1 主として世界の株式、債券、通貨の指数先物等に投資します。

- 運用にあたっては、バリュー、モメンタム、キャリーの3つの市場収益特性（スタイルファクター）に注目し、資産の買建て（ロング）および売建て（ショート）を行う複数のロング・ショート戦略を用いて運用を行うことにより、特定の市場に左右されにくい絶対収益を追求する投資信託証券（円建て／ヘッジありクラス）に投資します。
- 欧州の投資適格債券等を投資対象とする投資信託証券（円建て／ヘッジありクラス）にも投資します。当該投資信託証券の組入れは低位とします。

絶対収益追求とは・・・特定の市場の動向に左右されにくい収益の追求をめざすことをいいます。必ずしも収益を得ることができるということを意味するものではありません。

2 為替変動リスクの低減を図ります。

- 投資する投資信託証券（円建て／ヘッジありクラス）において、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として当該クラスの純資産額をユーロ換算した額とほぼ同額程度のユーロ売り円買いの為替取引を行います。

3 投資対象ファンドの運用は、HSBCアセットマネジメント内の運用会社が行います。

- HSBCアセットマネジメントに加え、HSBCグループ内の情報ソースを活用します。

市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

<分配金に関する留意点>

- ▶ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ▶ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ▶ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当ファンドは2024年3月28日をもって繰上償還となります。当資料のお取扱いにつきましては、当資料内「留意点」をご参照ください。

HSBCオルタナティブ・バランス・ファンド

追加型投信／内外／資産複合／特殊型(絶対収益追求型)

当ファンドの主なリスク

投資信託は**元本保証のない金融商品**です。また、投資信託は**預貯金とは異なることにご注意ください**。当ファンドは、主に値動きのある有価証券を実質的な投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの**運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します**。

価格変動リスク	当ファンドの主要投資対象ファンドの運用手法であるロング・ショート戦略は、主に買建て資産（ロング）の損益と売建て資産（ショート）の損益の合計により損益が決定されます。したがって、ロングした資産が全体として下落し、ショートした資産が全体として上昇した場合等には、基準価額が下落する可能性があります。
株価変動リスク	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。株価は短期的または長期的に大きく下落することがあります。株式市場には株価の上昇と下落の波があり、現時点で価格が上昇傾向であっても、その傾向が今後も継続する保証はありません。
金利変動リスク	債券価格は、市場金利の変動等の影響を受けます。一般的に、金利が上昇すると債券価格は下落します。なお、その価格変動は、債券の種類、償還までの残存期間、発行条件等により異なります。
信用リスク	株式および債券等の有価証券の発行体が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金を回収できなくなる可能性があります。また、発行体の債務不履行や支払遅延等の発生により、基準価額が下落する要因となります。
デリバティブ取引のリスク	主要投資対象ファンドは派生商品に投資することがあります。派生商品の運用には、ヘッジする商品とヘッジされるべき資産との間に相関性を欠いてしまう可能性、流動性を欠く可能性、証拠金を積むことによるリスク等が伴います。運用手法は、効率的な運用に資する目的で用いられることもありますが、実際の価格変動が運用見通しと異なった場合には損失を被ることがあります。また収益性の向上を図る通貨運用を行うため、為替の動向についての見通しを誤った場合には損失を被ることがあります。
為替変動リスク	投資対象ファンドにおいては、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として当該クラスの純資産額をユーロ換算した額とほぼ同程度のユーロ売り円買いの為替取引を行います。例えば、当該クラスが実質的にユーロ以外の通貨建資産を保有している場合には、当該通貨に対する円の為替変動の影響を受けます。なお、円金利がユーロの金利より低い場合、為替取引による金利差相当分のコストがかかるため、基準価額の変動要因となります。

基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。



上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

【留意点】

- 当資料は委託会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、主に値動きのある有価証券（外国証券には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は組入有価証券の値動き、為替変動による影響を受けます。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用成果（損益）はすべて投資者の皆さまに帰属します。
- 投資信託は預金保険・貯金保険の対象ではありません。また、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（クーリング・オフ）の適用はありません。
- 購入のお申込みにあたりましては、投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）を販売会社からお受取りの上、十分にその内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社：HSBCアセットマネジメント株式会社

<照会先>  電話番号 03-3548-5690  ホームページ
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時) www.assetmanagement.hsbc.co.jp

受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社：委託会社の<照会先>でご確認いただけます。

※ 販売会社固有情報(金融商品取引業者(登録番号)、加入協会等)については、当資料内「販売会社一覧」をご覧ください。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当ファンドは2024年3月28日をもって繰上償還となります。当資料のお取扱いにつきましては、当資料内「留意点」をご参照ください。

HSBCオルタナティブ・バランス・ファンド

追加型投信／内外／資産複合／特殊型(絶対収益追求型)

お申込みに関する要項

お申込みメモ

購入単位	販売会社が個別に定める単位とします。
購入価額	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額
換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目以降に販売会社でお支払いします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
申込受付不可日	日本国内の営業日であっても次のいずれかに該当する場合には、購入および換金の申込受付は行いません。 パリの証券取引所の休場日または銀行休業日 ニューヨークの証券取引所の休場日または銀行休業日 ルクセンブルグの証券取引所の休場日または銀行休業日 シカゴ商品取引所、ユーレックス取引所、ユーロネクスト、ロンドン国際金融先物取引所の休場日
購入・換金の申込受付の中止および取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。
信託期間	2020年3月24日（信託設定日）から2030年4月10日（償還日）まで （委託会社は、信託約款の規定に基づき、信託期間を延長することができます。） ※繰上償還の手続きを経て信託を終了することとなった場合、信託期間は2024年3月28日までとなります。
繰上償還	主要投資対象とする投資信託証券が国内規制上の要件に適合しないこととなる場合、または存続しないこととなる場合には、信託を終了します。また、ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、信託を終了させる場合があります。
決算日	毎年4月10日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年1回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。分配金の受取方法により、分配金を受取る「一般コース」と分配金を再投資する「自動けいぞく投資コース」の2つのコースがあります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの対象ではありません。 益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
その他	基準価額（1万口当たり）は、翌日の日本経済新聞朝刊に「マルチアシス」の略称で掲載されます。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当ファンドは2024年3月28日をもって繰上償還となります。当資料のお取扱いにつきましては、当資料内「留意点」をご参照ください。

HSBCオルタナティブ・バランス・ファンド

追加型投信／内外／資産複合／特殊型(絶対収益追求型)

当ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入金額に、 3.30% (税抜3.00%) を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額を購入時にご負担いただきます。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。 (購入時手数料は、商品内容の説明ならびに購入手続き等にかかる費用の対価として、販売会社に支払われます。)
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して信託報酬率を乗じて得た額とします。ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。
(委託会社)	税抜年0.10% ファンドの運用等の対価
(販売会社)	税抜年0.65% 分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	税抜年0.03% 運用財産の管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
投資対象とする 投資信託証券	年0.55%程度 投資対象とする投資信託証券の実質投資比率を勘案した運用管理費用
実質的な負担	年1.408% (税抜年1.33%) 程度 投資対象とする投資信託証券の運用管理費用を加味して、投資者が実質的に負担する運用管理費用について算出したものです。
その他費用・ 手数料	ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。 ・有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等 ・振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等(純資産総額に対し上限年0.20%として日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。) ・投資先投資信託証券における売買にかかる手数料、租税、カスタディーフィー、監査報酬等 その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。

ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

